

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--------------------------------|
| 事業名 | みんなで語ろう・家庭で読書推進事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 高森町長 熊谷 元尋 高森町教育委員会 高森町立図書館 |
| 事業区分 | (3) 教育、文化の振興に関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 587,300 円 (うち支援金: 587,300 円) |

事業内容

親子読書の推進を目的に、次世代に手渡す子どもの本の研究会や講演会の開催と、親子読書のきっかけをつくる、赤ちゃんから中高生を対象とするブックリストの作成。



【講演会でのグループワーク】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

第3日曜日の家庭の日を「家庭読書の日」として、保育園、小・中学校との連携で、親子20分間読書の意識付けに取り組んだ。また、講演会参加によって、読書の重要性をより深く理解し、家庭での読み聞かせや、親子読書の時間をとる努力が見られた。

ブックリストは、「本を読むのはよいこと」という概念で終わらず、子どもの身近な人から本を手渡す、読書の動機づけとして使えることから、読書環境整備の基本となる道具ができたといえる。

【目標・ねらい】

- 読書に親しむ環境の整備
- 親子20分間読書の推進
- 読書をきっかけとした、親子のコミュニケーションの増加

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

子育て支援係、保育園、小・中学校や地域など関係部署との連携によって、ブックリストを活用した読書環境の整備につとめ、家庭の日の親子20分間読書を定着させていく。

親子読書の推進により、親子での図書館利用が増加するよう、働きかけを行う。

ブックリストをもとに、効果的な読書記録の方法も検討し、関係者との協力によって提案していきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。